

北朝鮮 初の水爆実験



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2016年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

核実験 4回目 国際社会の反発必至

【北京共同】北朝鮮は6日、初の水爆実験を実施したと発表。4回目の核実験で、金正恩第1書記の体制下では2

013年2月に続き2回目。北東部咸鏡北道豊溪里の実験場で行ったとみられる。核開発技術の「向上」を誇示、関係改

いがある。国連安全保障理事会決議を無視した強硬姿勢に国際社会の反発は必至。拉致問題解決へ日朝交渉を

鉛減速炉(原子炉)など寧辺の全ての核施設が「正常稼働を始めた」と表明。「米国が無分別な敵視政策に執着し続けるなら、いつでも核の雷鳴で応える万端の準備ができています」として核実験の可能性を示唆していた。



Image includes material Pleiades © CNES 2015 Distribution Airbus DS / Spot Image, all rights reserved.

2015年9月に撮影された北朝鮮豊溪里の核実験場の衛星写真(エアバス・ディフェンス・アンド・スペース/38ノース提供・共同)



善の見通しが立たない米国に無条件対話再開などの譲歩を迫り、金正恩第1書記の権威を高める狙

12月、水爆の保有を表明。豊溪里の核実験場で新たな坑道掘削の動きが確認されていた。北朝鮮の原子力研究院長は15年9月、ウラン濃縮施設や黒

北朝鮮は13年2月12日、3回目の核実験を強行し、核爆弾の「小型化、軽量化」に成功したと主張していた。